



[金沢21世紀美術館]



三谷産業株式会社

株主のみなさまへ

第93期 報告書

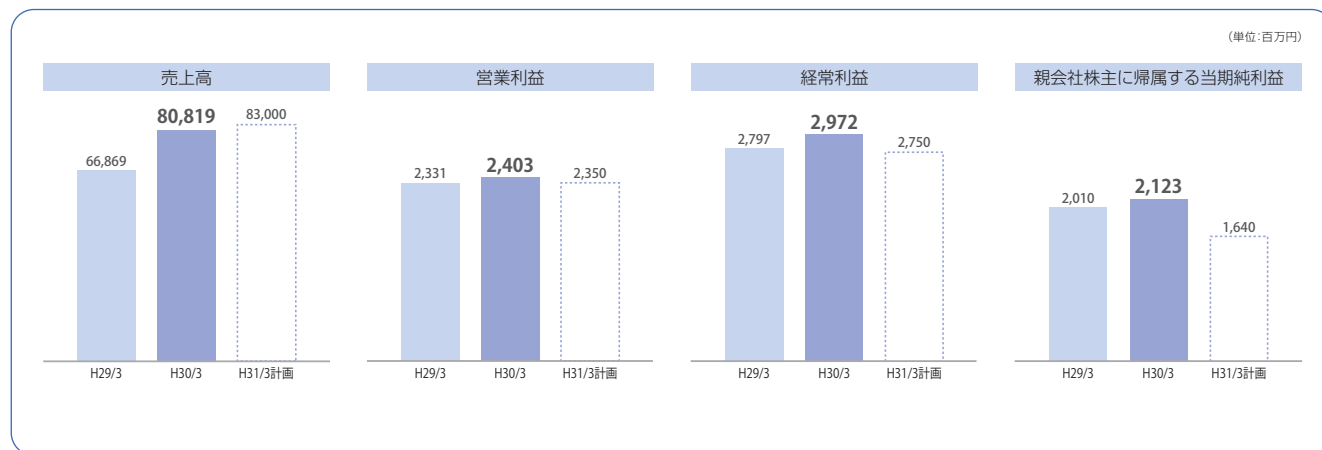
平成29年4月1日～平成30年3月31日
[証券コード: 8285]

目次	—
株主のみなさまへ	1-2
セグメント別の状況	3-4
連結財務諸表／株価関連指標	5-6
トピックス	7-10
取締役および監査役、グループ会社一覧	11
株主優待のご案内	12-14

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より温かいご支援、ご理解を賜り、心よりお礼申し上げます。
第93期の事業の概況についてご報告申し上げます。

連結決算ハイライト



当期の業績についてご説明します。

売上高は、前期に比べ大幅に増収となりました。樹脂・エレクトロニクス関連事業において、プリント基板の製造およびプリント基板ユニットの組み立てを行う Fujitsu Computer Products of Vietnam, Inc.を連結子会社化したこと、住宅設備機器関連事業における大型物件が完工したこと、化学品関連事業におけるベトナムでの既存顧客への販売が好調であったことに加えて、新規顧客の開拓が順調であったこと、空調設備工事関連事業において、オフィスビルや病院等の大型新築工事の売上計上が寄与したことを主要因に大幅に増加させることができました。

営業利益も前期に比べ増益となりました。売上高の増加に加えて、情報システム関連事業におけるオリジナルソリューションである「POWER EGG®」の販売が好調であったことに加えて、北陸地区での公共機関向けハードウェアの受注ならびに首都圏でのシステムインテグレーションサービスにおけるシステム開発案件が好調であったこと、および空調設備工事関連事業において付加価値の高いビジネスによる利益確保の取り組みが奏功したことから、増加させることができました。

経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益も、営業利益の増加を主要因に増加しました。

■ 次期公表計画(H31/3計画)の達成に向け ■ 当社グループ丸となって取り組んでまいります。

お客様の要望に応えること、お客様にとっての最適を追求すること。これらは、当社が創業以来目指し続けてきたものであり、実現するためには常に変化できる企業であることが必要だと考えています。極めて短期間でパラダイムシフトが繰り返されるこの時代において、変化に迅速に対応し、その時々状況下でお客様の期待に応えられる柔軟性と力強さを備えた企業を目指します。

異分野同士の融合や結合が必要なトレンドに応えるものであったり、異分野同士で新しい価値を作っていくことであったりと、当社が、分野と分野、あるいは業界と業界の交差点に立つことによって、お客様のイノベーションを促進する役割を担い、さまざまな業界をつなぐネットワークの中で、重要な結び目になってまいります。

そのためにこそ、複数の事業セグメントにわたって、それも単なる商社ではなく、時にはメーカーであったり、時にはコンサルタントであったりと、複数のレイヤーで、ビジネスを展開してまいります。

分野と分野、業界と業界をつなぐという、社会的に非常に重要な役割を担う会社になるため、当社グループ丸となって取り組み、経営目標を達成すべく活動してまいります。

次期については、前頁の「連結決算ハイライト」のとおり増収、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は、今後を見据えた投資を実施することから減益を計画しております。

■ 配当については安定配当を重視した ■ 経営方針に則り、取り組んでまいります。

期末配当金については、1株につき4円(年間8円)とさせていただきます。

■ 創業90周年によせて

当社は本年2月に創業90周年を迎えました。まずはこれまで長きにわたり支えてくださった多くの株主さまに御礼を申し上げます。

昭和3年に創業、石炭の卸売に端を発する当社は、90年後の今日、6つの分野で事業を展開する複合企業となりました。今後はこの複合企業である強みの最大化を目指すこと、各事業が連携する領域の重なりを広げ、深めていくことが重要だと考えています。またそれが、社員ひとりひとりの主体的な行動によって実行されていく企業風土づくりにも力を注ぎたいと思っています。社員それぞれが持つ専門性をつなぎ、ますます高度に、複雑になっていくお客様の課題を解決する。そんな複合企業としての総合力を発揮できる三谷産業でありたいです。

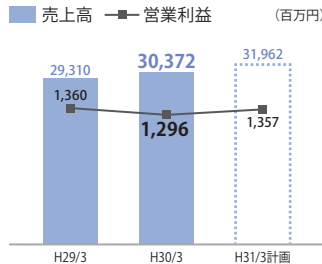
平成30年6月



代表取締役社長 みたに ただてる 三谷 忠照

セグメント別の状況

化学品

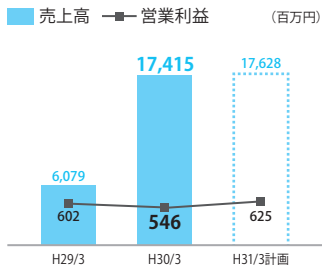


売上高構成比 36.3%

国内における化成品販売については、顧客の稼働が堅調であったことから、売上高は増加しました。医薬品原薬については、富山八尾工場での連続生産を推進するとともに、一部の既存製品の需要増に加えて、新規開発品目および既存商品の販売が進んだものの、製剤メーカー各社における安定供給に向けた在庫積み増し沈静化の影響があったことから、売上高は減少しました。機能性素材の受託製造および環境ビジネスについては、既存顧客向けの販売が好調であったことに加えて、新規ビジネスを獲得できたことから、売上高は増加しました。ベトナムにおける化成品販売については、北部の既存顧客への販売が好調であったことに加えて、南部での新規顧客の開拓も順調に進展したことから、売上高は増加しました。

全体の売上高は増加したものの、営業利益は新規ビジネスの創出に向けた研究開発費用等が増加したことから、減少しました。

樹脂・エレクトロニクス

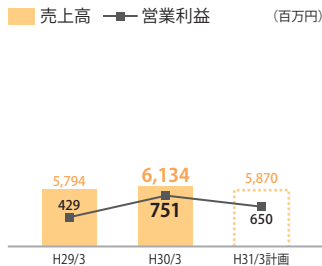


売上高構成比 20.8%

売上高は、車載向け樹脂成形品の量産および電子部品の販売が順調に推移したことに加えて、プリント基板の製造およびプリント基板ユニットの組み立てを行うFujitsu Computer Products of Vietnam, Inc.を昨年6月に連結子会社化したことから、大幅に増加しました。

一方で、車載向け樹脂成形品の品質安定ならびに生産効率の向上に向けて、新技術を用いた高難易度生産設備の開発やそれに伴う人員の増加等により、営業利益は減少しました。

情報システム



売上高構成比 7.3%

受注高は、北陸地区での公共機関向けハードウェアの受注ならびに首都圏でのシステムインテグレーションサービスにおけるシステム開発案件の受注が好調であったことに加えて、当社オリジナルソリューションである「POWER EGG®」の金融機関向け受注も好調であったことから、増加しました。

売上高は、受注高と同様の理由により増加しました。営業利益は売上高の増加に伴う売上総利益の増加に加えて、システム開発案件の安定的な確保による売上総利益率改善に努めたことから、大幅に増加しました。

なお、平成30年3月末時点での「POWER EGG®」の導入実績は、前期比65社増の1,271社となりました。



化学品



樹脂・エレクトロニクス



情報システム

三谷産業
6つの事

が展開する
業領域



エネルギー



住宅設備機器

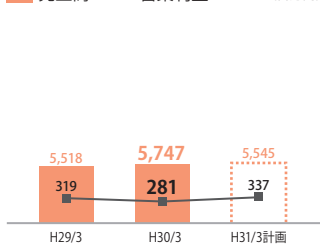


空調設備工事



エネルギー

■売上高 ■営業利益 (百万円)



売上高構成比 6.9%

産業用燃料については、販売価格は原油価格の上昇を背景に前期に比べ高水準で推移しました。販売数量は、主力のA/LSA重油および大口顧客向けのC重油が増量となった一方で、その他の油種は販売競争の激化により総じて低迷を余儀なくされました。

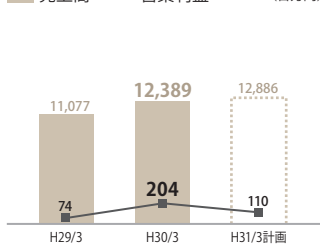
一方で、民生用LPガスについても、昨年夏場以降にCP(LPガス輸入価格)が大幅に上昇したことから、販売価格は前期に比べ上振れに転じました。販売数量は、単位当たり消費量の増加に加えて新規の顧客獲得が進んだことから増加しました。

以上により、全体の売上高は増加したものの、営業利益は競争激化に伴う産業用燃料の利益率悪化に加えて、新社内ガスシステムに係る減価償却費の増加および人員増に伴う人件費の増加等により、減少しました。



住宅設備機器

■売上高 ■営業利益 (百万円)



売上高構成比 14.8%

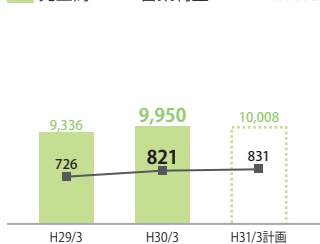
受注高は、首都圏においてホテルを中心に非住宅物件の受注が増加したものの、前期は首都圏において集合住宅向けキッチンでの大型物件の受注が複数あったことに加えて、北陸地区においても大型新築物件の受注があったことから、減少しました。

当連結会計年度に寄与する完工物件が増加したことから、売上高、営業利益ともに増加しました。



空調設備工事

■売上高 ■営業利益 (百万円)



売上高構成比 11.9%

受注高は、首都圏において駅前再開発や東京オリンピック・パラリンピックに向けた大型新築工事の受注ができたものの、前期に北陸地区で複数の大型新築工事があったことから、減少しました。

オフィスビルや病院等の大型物件の売上計上が寄与したこと、ならびに複数の大型リニューアル工事が完工したことから売上高、営業利益ともに増加しました。

連結財務諸表・株価関連指標

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円未満切捨表示)

科目	前期 平成29年3月31日	当期 平成30年3月31日	増減金額
<資産の部>			
流動資産	30,470	37,434	6,964
現金及び預金	5,541	6,441	900
受取手形及び売掛金	16,754	19,960	3,205
完成工事未収入金	2,988	3,221	232
たな卸資産	3,954	6,271	2,317
その他	1,232	1,541	308
貸倒引当金	△1	△2	0
固定資産	27,746	34,614	6,868
有形固定資産	12,907	16,192	3,285
建物及び構築物	6,975	8,423	1,447
土地	3,856	3,861	4
その他	2,074	3,908	1,833
無形固定資産	838	960	121
投資その他の資産	14,000	17,461	3,461
投資有価証券	11,870	15,502	3,632
その他	2,129	1,958	△170
貸倒引当金	△0	△0	0
資産合計	58,216	72,048	13,832

(単位:百万円未満切捨表示)

科目	前期 平成29年3月31日	当期 平成30年3月31日	増減金額
<負債の部>			
流動負債	24,868	32,936	8,067
支払手形及び買掛金	10,602	12,007	1,404
工事未払金	1,353	1,442	88
短期借入金	9,775	15,057	5,282
その他	3,137	4,428	1,291
固定負債	4,256	5,865	1,609
長期借入金	784	1,134	349
その他	3,471	4,731	1,259
負債合計	29,125	38,801	9,676
<純資産の部>			
株主資本	24,322	25,969	1,646
資本金	4,018	4,018	—
資本剰余金	3,018	2,996	△21
利益剰余金	17,329	18,997	1,668
自己株式	△42	△42	△0
その他の包括利益累計額	3,312	4,185	872
非支配株主持分	1,455	3,092	1,636
純資産合計	29,091	33,246	4,155
負債純資産合計	58,216	72,048	13,832

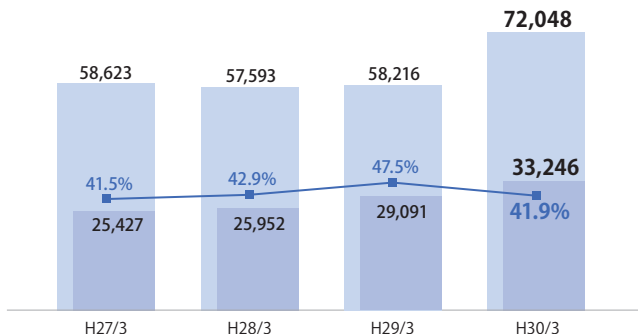
連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円未満切捨表示)

区分	前期 自平成28年4月1日 至平成29年3月31日	当期 自平成29年4月1日 至平成30年3月31日	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,298	1,636	△2,661
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,071	△5,389	△3,318
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,404	4,935	7,340
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19	△83	△63
現金及び現金同等物の増減額	△197	1,098	1,296
現金及び現金同等物の期首残高	5,420	5,222	△197
現金及び現金同等物の期末残高	5,222	6,321	1,098

総資産・純資産・自己資本比率の推移

■総資産 ■純資産 ■自己資本比率 (単位:百万円未満切捨表示)



■ 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円未満切捨表示)

科 目	前 期	当 期	増減金額
	自平成28年4月1日 至平成29年3月31日	自平成29年4月1日 至平成30年3月31日	
売上高	66,869	80,819	13,950
売上原価	54,113	67,166	13,052
売上総利益	12,755	13,653	897
販売費及び一般管理費	10,424	11,249	824
営業利益	2,331	2,403	72
営業外収益	734	868	133
営業外費用	268	300	31
経常利益	2,797	2,972	174
特別利益	134	174	39
特別損失	14	128	114
税金等調整前当期純利益	2,918	3,018	100
法人税等	675	708	33
当期純利益	2,243	2,310	66
非支配株主に帰属する当期純利益	232	186	△46
親会社株主に帰属する当期純利益	2,010	2,123	113

■ 1株当たり当期純利益・1株当たり純資産・1株当たり配当金の推移

(単位:円)

	H27/3	H28/3	H29/3	H30/3	H31/3予
1株当たり当期純利益	29.50	24.18	35.87	37.28	28.78
1株当たり純資産	434.61	441.66	485.04	529.26	550.04
1株当たり中間配当金	3	3	3	4	4
1株当たり期末配当金	3	3	4	4	4
1株当たり年間配当金	6	6	7	8	8

■ 株価／出来高の推移



■ 株価収益率(PER)・株価純資産倍率(PBR)・配当利回りの推移

	H27/3	H28/3	H29/3	H30/3	H31/3予
株価収益率(PER)	20.07倍	14.47倍	10.51倍	11.86倍	15.36倍
株価純資産倍率(PBR)	1.36倍	0.79倍	0.78倍	0.84倍	0.80倍
配当利回り	1.0%	1.7%	1.9%	1.8%	1.8%

(注)1. 株価収益率(PER)＝「株価」÷「1株当たり当期純利益」
 2. 株価純資産倍率(PBR)＝「株価」÷「1株当たり純資産」
 3. H31/3期の予想値については、H30/3末日の東証株価終値442円を使用しています。

医薬品原薬の研究開発設備を新設・強化

医薬品原薬の開発・製造・販売を担うアクティブファーマ(株)は、富山八尾工場での研究・品質管理棟および少量合成棟の新設ならびに原料・製品倉庫の拡張を決定しました。2019年の完成を目指します。

政府策定のロードマップでは、医薬品に占めるジェネリック医薬品の数量シェアを2020年9月までに80%以上にすると掲げられており、ジェネリック医薬品は今後さらなる需要拡大が見込まれています。一方で、従来2年に1度の頻度で行われていた薬価改定は、2018年度から毎年実施することが決定されており、医薬品メーカーはより安価な原薬を求めると見込まれます。そこで、原薬メーカーは、以前にも増してコスト削減への取り組みが求められています。

また、日米EU医薬品規制調和国際会議(ICH)によって協議・作成された品質に関するガイドラインのうち「原薬の開発と製造」に関する指針を受けて、より高い管理レベルの構築が必要となっています。このような事業環境の変化に対応するため、アクティブファーマ(株)は今回の設備の新設・強化により、研究開発のスピードを加速させ、収益基盤をより強固にするとともに、生産量増加ならびに取扱品目数の増加に努めてまいります。



富山八尾工場敷地(現状赤線内は同社敷地)

■ 設備投資の概要

投資総額	13億円
設備概要	増床面積
研究・品質管理棟	1,000㎡
少量合成棟	340㎡
原料・製品倉庫拡張分	520㎡
増床後延床面積	5,035㎡
	現状比 158.6%

介護施設産業展「CareTEX2018」に資生堂ジャパン(株)と共同出展

(株)インフィルは、本年3月14日(水)～16日(金)に開催された、介護用品および介護施設向け設備・サービスの展示会「第4回CareTEX(ケアテックス)2018」に出展し、高齢者福祉施設向けに新たに開発した手動昇降式洗面化粧台「Daysy(デイズィー)」を発表しました。

Daysylは、高齢者や車いすを使用される方が気軽に、心地よく身だしなみを整えられる洗面化粧台として開発されました。整容(化粧、洗顔など)によってもたらされる身体機能の維持や、社会活動への参加意欲の向上といった自立支援介護に貢献することを目的としています。

<商品名について>

「Daysy」は「長寿菊」とも呼ばれるヒナギク「Daisy」にちなんでおり、days(日々)とeasy(楽)を組み合わせさせた造語です。



今回の展示会では、資生堂ジャパン(株)(以下 資生堂)のライフクオリティ事業グループにご協力いただき、整容のデモンストレーションを実施しました。

また高齢者や車いす利用者にとって整容がより快適になるように、手元に引き出せるミラーキャビネットを試作し、出展しました。資生堂の持つ実際の高齢者の声などの知見を活かして商品開発に取り組んでいます。



展示ブース

▶ 東洋ビジネスエンジニアリング(株)と資本業務提携

本年3月、東証一部に上場する東洋ビジネスエンジニアリング(株)(以下 B-EN-G)と資本業務提携契約を締結し、同社の株式744千株(発行済株式総数の12.4%)を取得しました。

当社グループでは、グループウェアとワークフローを一体化した統合ビジネスポータル「POWER EGG®」を開発し、製造業・金融業を始めとした多様な業界や自治体への導入実績を有しています。一方、B-EN-Gは、製造業向けの統合基幹業務システム(ERP)を中心に、サプライチェーン、クラウド、IoT関連システムの構築・導入サービスを事業の柱として、「mcfame®」を始めとする自社ソフトウェア製品の開発・販売、およびITソリューションの提供で豊富な実績があります。

この度の資本業務提携により、技術面および営業面での協力体制を構築してまいります。

技術面では、「POWER EGG®」と「mcfame®」との連携など、互いのオリジナル製品の強みを活かしたシステム開発を通じて、ソリューションの提案機会拡大と訴求力向上を目指してまいります。

営業面では、互いの幅広い取引実績を活かして顧客開拓を推進します。さらに、当社のベトナム拠点に対するサポートを強化し、海外向けのシステムインテグレーションビジネスの拡大を図り、両社にとっての新たなビジネスモデルの構築を目指してまいります。

■ B-EN-Gの概要

所在地	東京都千代田区大手町
事業内容	企業経営および情報通信システムのコンサルティング コンピュータネットワークの企画および開発 情報通信システムの企画、開発、販売およびリース
事業開始	1999年4月1日
資本金	6億9,760万円

▶ 金融業界で存在感を発揮(情報システム)

■ FISC安全対策基準適合証明を取得

近年、金融機関においてはシステムのクラウド化が進む一方で、情報漏洩のリスクは年々高まり、情報セキュリティに関してこれまで以上の対策が求められています。

このような社会背景の中、セキュリティレベルの高さを強みとする当社データセンターでは、本年1月31日に一般財団法人日本品質保証機構より、「金融機関等コンピュータシステムの安全対策基準(FISC安全対策基準)」の適合証明を取得しました。

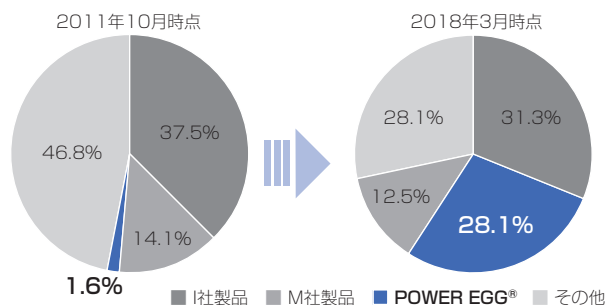
※FISC安全対策基準とは、公益財団法人 金融情報システムセンター(FISC)が、金融機関等のコンピュータシステムを安全に稼働させるために策定している基準で、1985年に策定されて以来、金融情報システムに関する安全対策の共通の指針として示されているものです。

■ グループウェアの地方銀行シェアNo.1を目指して

当社グループが開発・販売しているオリジナル製品「POWER EGG®」は、2011年10月に(株)北國銀行で採用されて以降、金融機関での導入が加速しています。残業代を96%、毎月の紙使用量を110万枚も削減した実績があり、「働き方改革」に有効なツールであると評価いただいております。2011年以降の7年間にわたり、地方銀行のグループウェア新規採用数は1位、シェアでは2位となりました。本年3月末時点では、地方銀行64行中18行が「POWER EGG®」を利用しています。

今後、上記のデータセンターと「POWER EGG®」を武器として、より一層金融業界での存在感を発揮してまいります。

■ 地方銀行(64行)におけるグループウェアのシェア推移(当社調べ)



▶ 次世代リーダー育成プログラムを刷新

昨年10月より、慶應義塾大学SFC研究所キャリアリソースラボラトリーズと共同で、新リーダー育成プログラム「THE TEAM※」を始動しました。本プログラムは、当社グループの将来を担うリーダー人材の育成を目的としており、社内研修の中では最上位の位置づけです。

変化が著しい現代社会の中では、企業が持続的に成長するためにはトップダウンの指示だけでは限界があります。当社グループは、複合企業としての強みが自ずと生み出される仕組みや組織風土をつくるためには、ボトムアップの活動を率いるリーダーの育成が非常に重要であると考えています。

本プログラムは、当社創業者の手帳に書き記されていた「ロマン」と「そろばん」という言葉にヒントを得ました。部下の成長を導き、幸せにするためには、リーダーとしてのマインドセット「ロマン」と、経営理論のスキルセット「そろばん」の両方を持ち合わせることが求められます。講師には慶應義塾大学をはじめとした国公立・私立大学の権威、企業実務家や文化人らを迎え、日本人の和の心や作法といった精神論から、IoT・ロボット・スマートシティ・FinTechといった最先端テクノロジーまで、幅広い学びと気づきの機会を提供します。

専門領域の異なる社員がチームとなり、インプットとアウトプットを繰り返しながら切磋琢磨し、一人でも多くのリーダーが誕生するよう努めてまいります。

※「THE TEAM」は、「TRAINING for EMPOWERMENT, ACCELERATION, and MANAGEMENT」の頭文字であり、三谷産業グループが一つのチームであるという思いを込めております。



茶道体験

▶ 「施工に安心安全を」現場で使える電子テキストを作成

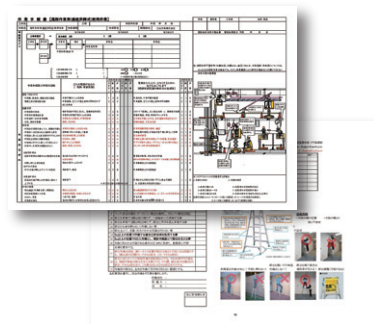
建設業界では首都圏において建設ラッシュが続く一方、施工現場の人手不足が問題となっており、現場の品質管理、業務効率の向上とともに、事故防止、安全管理の重要性が高まっています。

そこで当社は、安心安全推進本部が中心となり、当社および協力会社の社員の安全を守るために、法令・社内ルールに照らして実際の現場で役立つ電子テキストを作成しました。当社が管理する施工現場において必要な情報を取捨選択して集約し、それを施工現場でタブレット端末を用いて閲覧することができます。



タブレット端末から参照可能

同本部は、空調設備工事の分野において、施工現場を一件ずつ訪ねて安全パトロールを実施するほか、協力会社も交えた安全衛生協議会を毎月開催するなど、安全衛生管理活動を展開しています。こうして培ってきた知見を今回の電子テキストに活かすことで、安全かつ効率的な施工体制を強化し、お客様の信頼に 대응してまいります。



電子テキスト 画面イメージ

▶「金沢市はたらく人にやさしい事業所表彰」 初の特別優秀賞を受賞

当社は本年2月に社員のワークライフバランスの推進、障がい者雇用、環境・教育・子育て等の分野における社会貢献活動が評価され、「金沢市はたらく人にやさしい事業所表彰」において特別優秀賞を受賞しました。

今回受賞した「特別優秀賞」は、特に著しい成果を挙げ、他企業への高い波及効果が期待できる取り組みを実施したと認められる事業所に対し授与されるものであり、本表彰が始まって以来当社が初めての受賞者となります。

今後も社員が働きやすい職場環境づくりを推進するとともに、社会の一員として、社会貢献活動へ積極的に取り組んでまいります。



山野之義 金沢市長(左)、当社社長 三谷忠照(右)

▶ JOCよりトップアスリート・毛利衛選手を採用

公益財団法人 日本オリンピック委員会(JOC)が行っているトップアスリートの就職支援ナビゲーション「アスナビ」を通じて、競泳・平泳ぎのトップアスリート・毛利衛選手を正社員として採用しました(本年4月1日入社)。今後は当社所属の選手として各大会に出場します。

毛利選手コメント

三谷産業を代表するアスリートとして、一歩ずつ前進し、社会人、競技者として、新たに飛躍したいと思います。また、応援される選手に相応しいように、感謝の気持ちを心に留め、競技と仕事に誠心誠意努めてまいります。



毛利選手レース模様

▶ 創業90周年の感謝を込めて、 地元石川へ教育向けICT機器を寄贈

当社は、本年2月11日に創業90周年を迎えました。これを記念して、創業の地である石川県の次代を担う人材の教育の一助となるよう、石川県の高校や金沢市内の中学校へ電子黒板やタブレット端末、プロジェクターなどのICT機器を寄贈しました。本年3月には、当社社長の三谷 忠照が石川県庁、金沢市役所をそれぞれ訪問し、谷本正憲県知事、山野之義市長へ目録を贈呈しました。

当社はこれまで、学校や図書館といった文教分野でも事業を展開してきました。今回の寄贈にあたっては、石川県・金沢市から事前にヒアリングを実施し、教育現場の要望に基づいた機器を選定しました。

当社は今後も地元の皆さまと寄り添い、地域の発展に貢献すべく、尽力してまいります。



当社社長 三谷忠照(左)、谷本正憲 石川県知事(右)

<寄贈内容>

①石川県

寄贈先:石川県の高等学校
(特殊学校含む) 43校
寄贈品:プロジェクター 100台
(短焦点、電子黒板機能付き)

②金沢市

寄贈先:金沢市指定の中学校16校
寄贈品:電子黒板(65型マルチタッチスクリーン)、
タブレット端末 25セット

その他、以下のトピックスがありました。

- ・北陸ベトナム相互企業進出促進協会設立(10月)
- ・富山大学で寄附講義を実施(10月)
- ・「くまもとから感謝をプロジェクト!」により、くまモンが来社(11月)
- ・Aureole(オレオ)グループ各社および取引会社と共同で基調講演や展示デモなどを実施する「第7回Aureole Fair」を開催(11月)
- ・三谷産業グループ初の女性社長誕生(2月)
- ・ベトナムで粉わさびの受託製造を開始(3月)

取締役および監査役 (平成30年6月16日現在)

取締役

取締役会長	みたに みつる 三谷 充	危機管理担当
取締役副会長	あいば たつや 饗庭 達也	アライアンス事業担当 社会貢献事業創設担当
代表取締役社長	みたに ただてる 三谷 忠照	品質担当 組織戦略担当 組織構造担当
専務取締役	あど まさゆき 阿戸 雅之	業務執行担当(営業統括) 人事担当
専務取締役	にしの せいじ 西野 誠治	関連事業担当 財務担当 情報セキュリティ担当 個人情報保護管理担当 社内情報システム担当 ミタニインベストメント株式会社代表取締役社長
常務取締役	もり こういち 森 浩一	事業戦略担当 情報活用担当 関係会社担当 海外事業担当 株式会社インフィル代表取締役会長 Inter-Technology Infrastructure Research Co., Ltd.代表取締役社長
取締役	かしたに ただひろ 梶谷 忠博	業務本部長 秘書室長 株式会社アクティ代表取締役社長 Pear Investment Pte Ltd代表取締役社長
取締役	さわ しげる 澤 滋	三谷産業イー・シー株式会社取締役会長
取締役	なかがわ けいすけ 中川 景介	株式会社ミライ化成代表取締役社長
取締役	ほしぼ かつひで 干場 克英	三谷産業コンストラクションズ株式会社代表取締役社長
社外取締役	はなだ みつよ 花田 光世	
社外取締役	ながさわ ひろこ 長澤 裕子	
社外取締役	きよき やすし 清木 康	
社外取締役	ますだ ゆきひろ 増田 幸宏	

監査役

常勤監査役	たかた みちまさ 高多 倫正
社外監査役	くさか きみんど 日下 公人
社外監査役	あいそ ひでお 相磯 秀夫
社外監査役	おじま としお 尾島 俊雄

グループ会社一覧 (平成30年6月16日現在)

国内

	資本金 (百万円)
アクティブファーマ株式会社	300
相模化成工業株式会社	200
三谷産業イー・シー株式会社	360
株式会社ミライ化成	20
株式会社アクティ	48
ディサークル株式会社	85
コンフィデンシャルサービス株式会社	60
株式会社インフィル	410
株式会社インテンザ	50
三谷産業コンストラクションズ株式会社	340
ミタニインベストメント株式会社	100
アドニス株式会社	40

海外

	資本金 (千USドル)
Aureole Expert Integrators Inc.	814
Aureole Mitani Chemical & Environment Inc.	10,000
Aureole Logistics of Chemical Inc.	2,600
Aureole Fine Chemical Products Inc.	7,400
Aureole Construction Software Development Inc.	850
Aureole Business Components & Devices Inc.	8,472
Aureole unit-Devices Manufacturing Service Inc.	2,000
Fujitsu Computer Products of Vietnam, Inc.	42,300
Aureole Information Technology Inc.	2,450
Inter-Technology Infrastructure Research Co., Ltd.	500
Pear Investment Pte Ltd	(千シンガポールドル) 2,430

株主優待のご案内

平成30年3月31日時点の株主名簿に記載されている、100株以上ご所有の株主様が対象となります。

株主様の持株数に応じて優待品をご用意しております。

また優待品の発送は平成30年9月を予定しておりますので、予めご了承ください。

100株～999株の株主様

当社選定の優待品

(1,500円相当)



かがの梅鉢紋
[ボール11cm×1]

日本の伝統紋様の中に
加賀百万石ゆかりの
梅鉢紋をあしらいました。

100株～999株の株主様は、
優待品のお申込みなどのお手
続きは不要となります。
平成30年9月(予定)に発送さ
せていただきますので、商品
の到着をお待ちください。

1,000株以上の株主様

持株数に応じてポイント数が付与され、そのポイントに
応じて優待品をお選びいただけます。
優待品の選び方は以下2つのパターンがあります。

別添の「株主優待品お申込書(専用ハガキ)」
でお申込みください。
平成30年
7/31(火)までに
ご投函ください。

パターンⅠ：ご優待券を選ぶ

パターンⅡ：当社選定の優待品から選ぶ

持株数	ポイント数	パターンⅠ	パターンⅡ
-----	-------	-------	-------

5,000株以上
の株主様

3
ポイント

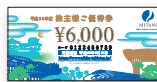


9,000円
の株主様ご優待券

Aコース ×1点
または
Bコース ×1点 + Cコース ×1点
または
Cコース ×3点

3,000株
～4,999株
の株主様

2
ポイント



6,000円
の株主様ご優待券

Bコース ×1点
または
Cコース ×2点

1,000株
～2,999株
の株主様

1
ポイント



3,000円
の株主様ご優待券

Cコース ×1点

優待メニューの詳細は次ページ見開きをご覧ください。

株主優待のご案内 (1,000株以上の株主様優待メニュー)

前ページの表に基づき、持株数に応じて優待品をお選びいただけます。
パターンⅠまたはパターンⅡよりお選びください。

パターンⅠ ご優待券を選ぶ

インターネットからニッコー公式オンラインショップにアクセスして
ご使用いただける株主様ご優待券となります。



※なお、一般の百貨店等ではご利用いただけません。

ニッコー公式オンラインショップ
<https://www.nikko-tabletop.jp/>



<本券ご利用上の注意>

1. 本券を盗難、紛失または滅失された場合の再発行はいたしません。
2. 本券は、ニッコー(株)でお配りしている株主優待券との併用が可能です。
3. 本券は、表記されています金額単位のご使用とし、その際に発生したおつりは返金いたしません。
4. 優待券コードの発行は一度のみとなりますので、券面金額を下回るご使用をされた場合でも、後日に再度ご使用することはできません。
5. 本券は現金とのお引換はいたしません。また、商品返品等の払戻の際、現金とのお引換はいたしません。
6. 本券ご使用時の金額不足分は代引き、クレジットカード、コンビニの支払い及びポイント支払い(ニッコーオンラインショッピング会員様のみ)のいずれかでのお支払いをお願いいたします。
7. 本券ご使用時でもニッコーオンラインショッピング会員様の場合は、購入された合計金額に対してポイントを付与いたします。(お買い上げ金額(税別)の5%)
8. 本券は有効期限(平成31年3月末)を経過すると無効になります。
9. 本券ご使用時は、送料はいただきません。(国内発送のみ、海外発送不可)
10. 商品の発送先はニッコーオンラインショッピングにて直接入力いただくこととなりますので予めご了承ください。

1. 各商品の数量には限りがありますので、先着順で割当てさせ
2. ご希望に添えない場合は、誠に勝手ながら当社で商品を選び
3. お申込みメ切後の到着、またはご返信のない株主様には、誠
4. 所有ポイント数以上の商品をお選びになった場合は、誠に勝手



Aコース (3ポイント)

1 ELITE MODERN 24cmプレート ペアセット

スタイリッシュで上質な独特の立体感とカラーリングが特徴のシリーズです。
[24cmプレート(ゴールド、プラチナ)×各1]

2 MING TREE 19cmクープ皿 5枚セット

1957年の発売以来、日本国内だけでなく欧米のご家庭でも広く愛用されている万能クープ皿です。
[19cmクープ皿×5]

3 SPANGLES マグカップ(290cc) ペアセット

スパンコールの上品なきらめきが、テーブルに華やかな特別感を与え非日常感を楽しめます。
[マグ290cc(ブルー、ピンク)×各1]

4 PEARL SYMPHONY 18cmフラワーベース

花嫁のウェディングベールをイメージしたデザインが素敵な空間を彩ります。
[18cmフラワーベース×1]

5 HIROKO KOSHINO 26.5cm長角皿

世界No.1に選ばれたコシノヒロコシリーズ。日本の「和」の心を感じさせる器です。
[26.5cm長角皿×1]

ていただきます。

発送させていただきますことを予めご了承ください。

に勝手ながら当社で商品を選び発送させていただきます。

ながら当社で商品を選び発送させていただきます。

お申込書(専用ハガキ)にご記入いただきました個人情報は、株主優待品の発送業務以外の目的には使用いたしません。

お問い合わせ

ご優待内容・お手続き等に関して

三谷産業(株)CSR本部総務部

TEL: 076-233-2151

個人情報の取り扱いに関して

CSR本部法務部 苦情相談担当

e-mail: mitani.privacy@mitani.co.jp

パターンⅡ 当社選定の優待品から選ぶ



6



9



7



10



8

Bコース (2ポイント)

6 BLUE RING 27.5cmプレート

自然なじみも楽しい器。斬新で面白いイタリアのデザイナー・パオラ・ナヴォーネのシリーズアイテムです。
[27.5cmプレート×1]

7 HIROKO KOSHINO 8.5cmフリーカップ(240cc) ペアセット

墨や絵の具のにじみや流れを活かしながら、日本の「間」の感覚が余白に表現されているアイテムです。
[8.5cmフリーカップ 240cc (拍・淨) ×各1]

8 CUTLERY 14cmティースプーン 5本セット

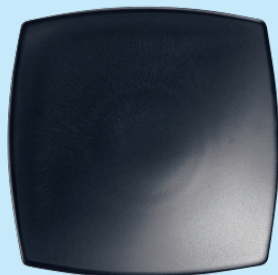
なめらかな口当たりが一度使うと手放せなくなるスプーンです。
[14cmティースプーン×5]

9 LOTUS 11cmボール 5個セット

どんなジャンルのお料理にも合う、使い勝手の良いカジュアルなデザインのボールです。日々の食卓を彩ります。
[11cmボール×5]

10 江戸小紋 20.5cm八角高台皿 ペアセット

江戸の粋の心を楽しむ、ユーモア溢れるデザインです。八角高台皿は、取り皿にもおすすめです。
[20.5cm八角高台皿 (唐辛子、茄子) ×各1]



11



12



13



14



15

Cコース (1ポイント)

11 ORIENTAL TEXTURE 22cm角深皿

マットな質感で高級感があり、ジャンルを問わずコーディネートしやすいアイテムです。
[22cm角深皿×1]

12 ACCOTOTO 13cm深皿 ペアセット

深みがあるため、離乳食時期からお子様の成長に合わせて便利に長くお使いいただけます。
[13cm深皿 (キリン、ゾウ) ×各1]

13 BLOSSOM 16cmデザート・スープボール

オーガニックなフォルムは、使い込むほどに食卓のテーブル空間に愉しさを広げてくれます。
[16cmボール×1]

14 ERIC CARLE マグカップ(350cc)

安定感のある寸胴タイプのマグカップ。しっかりと握れて男性でも持ちやすい形状です。
[マグ350cc×1]

15 JOSH 靴用ジョッシュ 4個セット

靴やバッグ、引き出しにおすすめ。ニオイの元を吸着・分解・除去する優れたアイテムです。
[靴用ジョッシュ (ネイビーブルー、ピンク) ×各2]

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
1単元の株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所・名古屋証券取引所
配当金受領株主 確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主優待の割当基準日	3月31日
定時株主総会	6月中に開催します
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都府中市日鋼町1-1  0120-232-711 <small>(通話料無料) (受付時間：土日・祝日を除く平日9:00～17:00)</small>
-----	--

公告掲載方法	電子公告にて行います http://www.mitani.co.jp ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に公告いたします。
--------	--



ホームページに掲載しています。

当社グループの事業活動やCSR活動への取り組み等は、ホームページに掲載しています。

<http://www.mitani.co.jp>

お問い合わせ先

三谷産業株式会社 コーポレート本部 経営企画部 経営企画課
東京本社：〒101-8429 東京都千代田区神田神保町2-36-1 TEL 03(3514)6003 (直通)
金沢本社：〒920-8685 石川県金沢市玉川町1-5 TEL 076(233)2151 (代表)

免責事項

本誌に掲載されている業績予想については、作成時点において入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

■ 株式のお手続きについて

当社の株式の各種お手続きについては、

1. 原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。
株主名簿管理人ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された当社の株式に関する各種お手続きについては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱い致します。
3. 未受領の配当金については、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いします。

■ 単元未満株式をご所有の株主様へ

単元未満株式(1～99株)については市場で売買することができませんが、口座管理機関を通じ、当社に対して買取請求(売却)または買増請求(購入)をすることができます。お手続きの方法等については、口座管理機関にお問い合わせください。

■ 特別口座をご利用の株主様へ

特別口座に記録されている単元株式については、特別口座のままでは売却できません。株式の売却等を円滑に実施するため、証券会社等への口座開設および特別口座からの振替手続きをお勧めします。お手続きの方法等については、左記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。



この冊子の印刷には、環境に配慮したFSC®認証紙と植物性インキを使用しています。

